

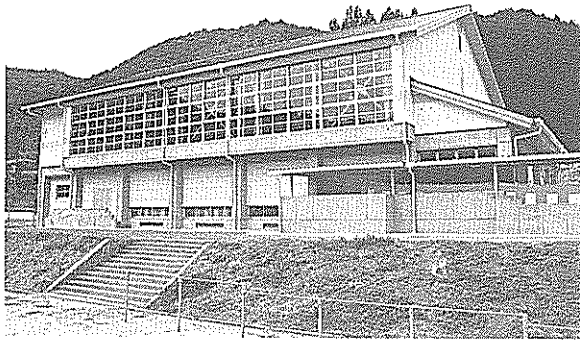
# 奈路小に屋内運動場完成

## 落成祝いコンサートも

簡易保険郵便年金積立金還元融資を受けて、建築が進められていた奈路小学校屋内運動場が完成。二月二十日に落成式が行われました。

完成した屋内運動場は、鉄骨づくり平屋建て、延べ床面積が五〇〇平方メートルで、工事費は八千四百九十八万円です。

二十二日には、落成を祝って梅津和時とシャクシャインを迎え、コンサートが開かれ

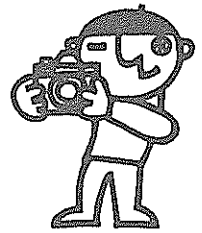


ました。主催したのは「住んでよかったと言えぬ故郷にしよう」と結成された地元の青年たちのグループ、AS奈路倶楽部。

メンバーたちの思いがかなって、いつもは静寂な山あいも、この日はやはり市内外からたくさんの人出。会場は約四百人の入場者でいっぱいになりました。

海外でも高い評価を得ている梅津さんらの、会場をゆるがすような迫力のある演奏を楽しみました。

## カメラ レポート



# 小笠原前市長の遺族より

## 77冊の図書を南国市に

前南国市長の故・小笠原喜郎氏の遺族より、二月二十七日、香典の一部で購入された七十七冊の外国語辞典が南国市に贈られました。

贈られたのは、英語、仏語をはじめ中国語やサンスクリットなど県内外から取り寄せられた世界の外国語辞典で、生前から外国語学習の重要性を説いていた小笠原前市長の遺志を継がれたものです。



# 廃油を使って石けんづくり

南国市の婦人団体ひまわりグループ（光明院輝子代表）の主催で、二月十六日に廃油石けんづくりが市農協岡豊支所富農改善センターで行われました。

このグループは河川の清掃や空き缶拾いなどを通して普段から環境問題を考えている団体ですが、今回はまず自分たちの身近なところから環境

汚染を防止しようと、会員約三十人が参加。家庭から持ちよった使用済み食用油を利用して石けんづくりに取り組みました。

参加者たちは「廃油石けんの作り方を近所の方たちにも知ってもらって、まずは家庭から環境を守っていききたいです」と話していました。